

## 貴州省概況

## 1. 一般概要

## (1) 概要（人口、面積、主要産業）

省名	貴州省（省都：貴陽市）			
面積	17.62万k㎡			
人口	常住人口	3,623万人	出生率*1	13.65‰*4
	人口密度（2019年）	206人/k㎡	死亡率*2	6.95‰
			自然増加率*3	6.7‰

（出所：2019年貴州省国民経済・社会発展統計年鑑、貴州省人民政府ホームページ）

\*1:人口1,000人当たりの生まれた子どもの割合      \*2:人口1,000人当たりの死亡した人の割合

\*3:人口1,000人当たりの出生率と死亡率の差し引き      \*4:千分率（1/1000）

2019年における貴州省の常住人口は3,623万人であった。都市化率は49.02%と、2018年比で1.5ポイント上昇した。貴州省は少数民族の人口に占める割合が約3分の1を占めている。面積は、17.62万k㎡で、中国全体に占める割合は1.8%。全国第16位の面積を有する。

2019年の域内総生産（GRP）は、1兆6,769億元、成長率は8.3%と全国の成長率（6.1%）を2.2ポイント上回った。内訳をみると、第一次産業は2,280.6億元（前年比5.7%増）、第二次産業は6,058.5億元（同9.8%増）、第三次産業は8,430.3億元（同7.8%増）となっており、第三次産業の割合が50.3%と最も大きい。

## ○ 基礎的経済指標（2019年）

- ・域内総生産（GRP） 1兆6,769元（前年比8.3%増）
  - \*中国全体のGDPは 99兆0,865億元（前年比6.1%増）
- ・1人当たりのGRP 4万6,433元（前年比12.6%増）
  - \*中国全体の1人当たりのGDPは 7万0,892元（前年比5.7%増）

## (2) 沿革

古代には「夜郎自大」で有名な夜郎国が存在した。戦国時代には楚が勢力を延ばし、黔中郡や且蘭郡を設置し、後に秦の黔中郡となった。「黔」は貴州省の略称として使われている。ミャオ族など少数民族が多いため、中国の中央政権がこの地域を支配下においても土着の封建領主を通じて間接支配することが多かった。明代の1413年には「貴州布政使司」が設置され、13行省（中央政府の出先機関）の1つとなった。清代には貴州省が成立した。省内第二の都市である遵義市は、中国共産党の長征の途上で、毛沢東が主導権を握った遵義会議の故地である。

## (3) 地理・気候

中国西南部の雲貴高原に位置しており、東は湖南省、南は広西チワン族自治区、西は雲南省、北は

四川省、重慶市と接する。

気候は、基本的には温暖湿潤気候に属するが、地形の違いによって様々な気候帯に属する。省内全体の年間平均気温は15度、極端な暑さや寒さはない。1年が乾季と雨季に明確に分かれている。気候に不安定性があり、災害が多く、農業生産に一定の悪影響を及ぼしている。

(出所：貴州省人民政府ホームページ、貴州省気象局ホームページ)

#### (4) 政治体制

##### ・行政区画 6市3自治州

貴陽市、六盤水市、遵義市、安順市、畢節（ひっせつ）市、銅仁市、黔西南ブイ族ミャオ族自治州、黔東南ミャオ族ドン族自治州、黔南ブイ族ミャオ族自治州

##### ・中国共産党貴州省委員会

書記：譚貽琴

副書記：李炳軍、藍紹敏

##### ・貴州省人民政府

省長：李炳軍（代理）

副省長：李炳軍、李再勇、王世傑、陶長海、郭瑞民、譚炯、胡忠雄、吳勝華、李睿

秘書長：張平

## 2. 経済・産業

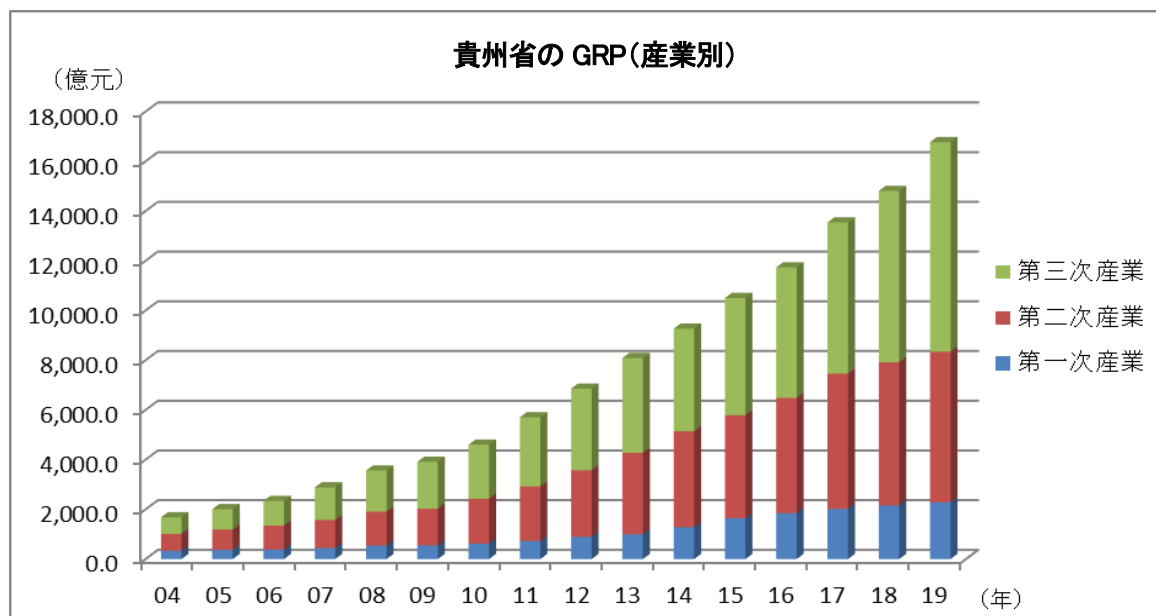
#### (1) 総論

2019年におけるGRPの内訳をみると、第一次産業が2,280.6億元（前年比5.7%増）、第二次産業が6,058.5億元（同9.8%増）、第三次産業が8,430.3億元（同7.8%増）となっている。第三次産業のウェイトが50.3%と最も大きい。

GRPにおける産業割合の推移 (単位：億元、カッコ内はGRPに占める各産業のシェア(%))

年	GRP	第一次産業		第二次産業		第三次産業	
2004	1,677.8	334.5	(19.9)	681.5	(40.6)	661.8	(39.4)
2005	2,005.4	368.9	(18.4)	821.2	(40.9)	815.3	(40.7)
2006	2,339.0	382.1	(16.3)	967.5	(41.4)	989.4	(42.3)
2007	2,884.1	446.4	(15.5)	1,124.8	(39.0)	1,312.9	(45.5)
2008	3,561.6	539.2	(15.1)	1,370.0	(38.5)	1,652.3	(46.4)
2009	3,912.7	550.3	(14.1)	1,476.6	(37.7)	1,885.8	(48.2)
2010	4,602.2	625.0	(13.6)	1,800.1	(39.1)	2,177.1	(47.3)
2011	5,701.8	726.2	(12.7)	2,194.3	(38.5)	2,781.3	(48.8)
2012	6,852.2	891.9	(13.0)	2,677.5	(39.1)	3,282.8	(47.9)
2013	8,086.9	998.5	(12.3)	3,276.2	(40.5)	3,812.2	(47.1)
2014	9,266.4	1,280.5	(13.8)	3,857.4	(41.6)	4,128.5	(44.6)
2015	10,502.6	1,640.6	(15.6)	4,146.9	(39.5)	4,715.0	(44.9)
2016	11,734.4	1,846.5	(15.8)	4,636.7	(39.5)	5,251.2	(44.7)
2017	13,540.8	2,020.8	(14.9)	5,439.6	(40.2)	6,080.4	(44.9)
2018	14,806.4	2,159.5	(14.6)	5,755.5	(38.9)	6,891.4	(46.5)
2019	16,769.3	2,280.6	(13.6)	6,058.5	(36.1)	8,430.3	(50.3)

(出所：2019年貴州省国民経済・社会発展統計公報、貴州統計年鑑【各年版】)



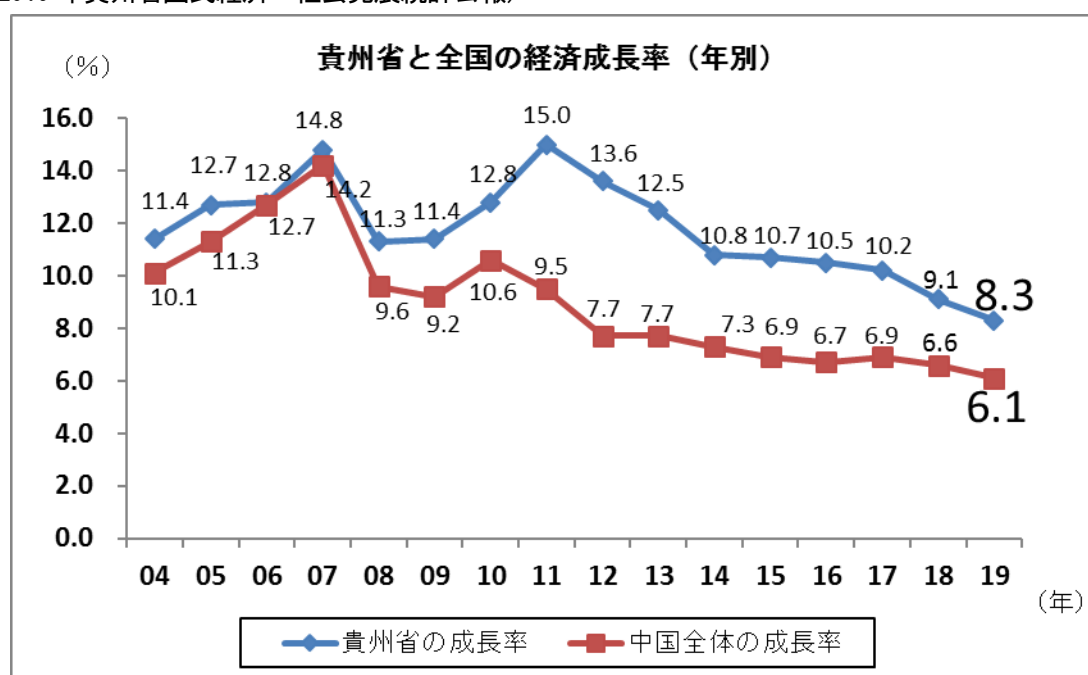
## (2) 経済成長率

貴州省の2019年の成長率は8.3%と、中国全体の成長率(6.1%)を2.2ポイント上回った。

### 貴州省と中国全体の経済成長率の推移

	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
貴州省の成長率	11.4	12.7	12.8	14.8	11.3	11.4	12.8	15.0	13.6	12.5	10.8	10.7	10.5	10.2	9.1	8.3
中国全体の成長率	10.1	11.3	12.7	14.2	9.6	9.2	10.6	9.5	7.7	7.7	7.3	6.9	6.7	6.9	6.6	6.1

(出所：中国統計年鑑【各年版】、貴州統計年鑑【各年版】、2019年全国国民経済・社会発展統計公報、2019年貴州省国民経済・社会発展統計公報)



## (3) 主な進出企業

日系	(株) NTT データ
その他 外資系	アップル、マイクロソフト、クアルコム、ヤム・ブランズ、ウォルマート、カルフルなど

## 2. 貿易

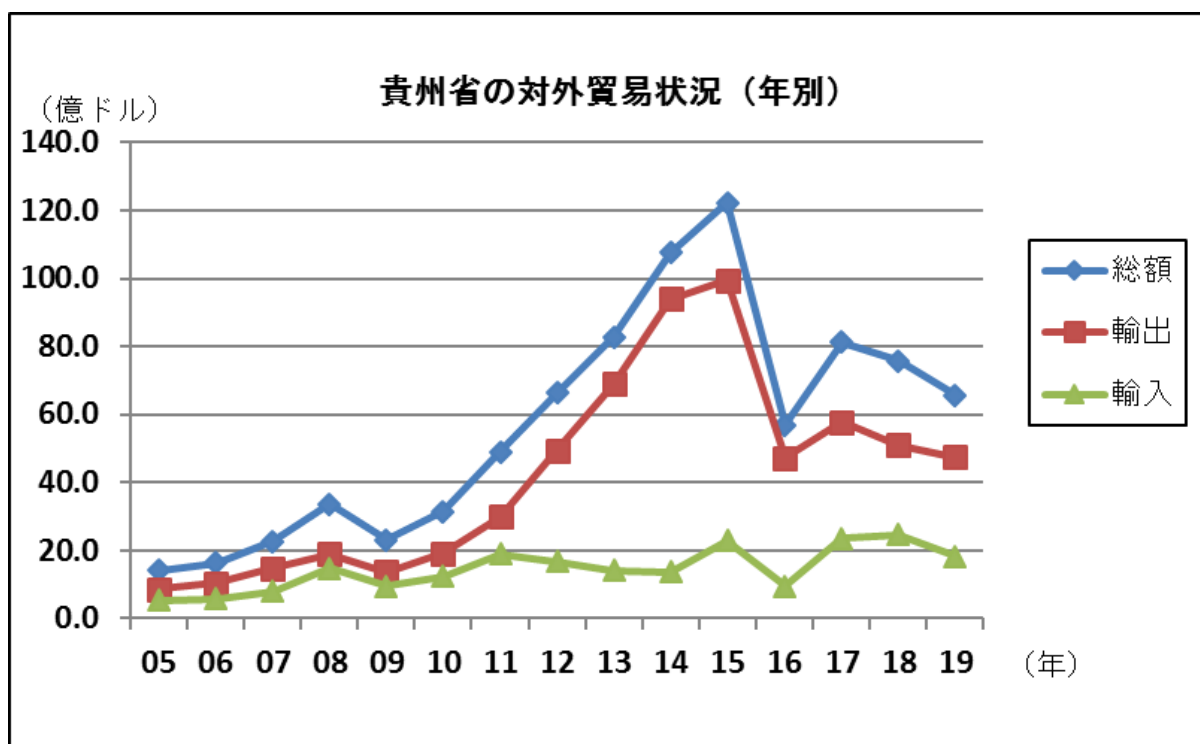
2019年の貿易額は65.7億ドル(前年比9.5%減)。うち、輸出額は47.4億ドル(同3.1%減)、輸入額は18.3億ドル(同22.6%減)となっている。

## 貴州省の対外貿易推移

(単位：億ドル)

	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
総額	14.0	16.2	22.7	33.7	23.1	31.5	48.9	66.3	82.9	107.7	122.2	56.8	81.3	75.7	65.7
輸出	8.6	10.4	14.7	19.0	13.6	19.2	29.9	49.5	68.9	94.0	99.4	47.3	57.8	51.0	47.4
輸入	5.4	5.8	8.0	14.7	9.5	12.3	19.0	16.8	14.0	13.7	22.8	9.5	23.5	24.7	18.3
収支	3.2	4.6	6.7	4.3	4.1	6.9	10.9	32.7	54.9	80.3	76.6	37.8	34.3	26.3	29.1

(出所：貴州統計年鑑(各年版)、2019年貴州省国民経済・社会発展統計公報)



(出所：貴州統計年鑑（各年版）、2019年貴州省国民経済・社会発展統計公報)

## 4. 対内直接投資

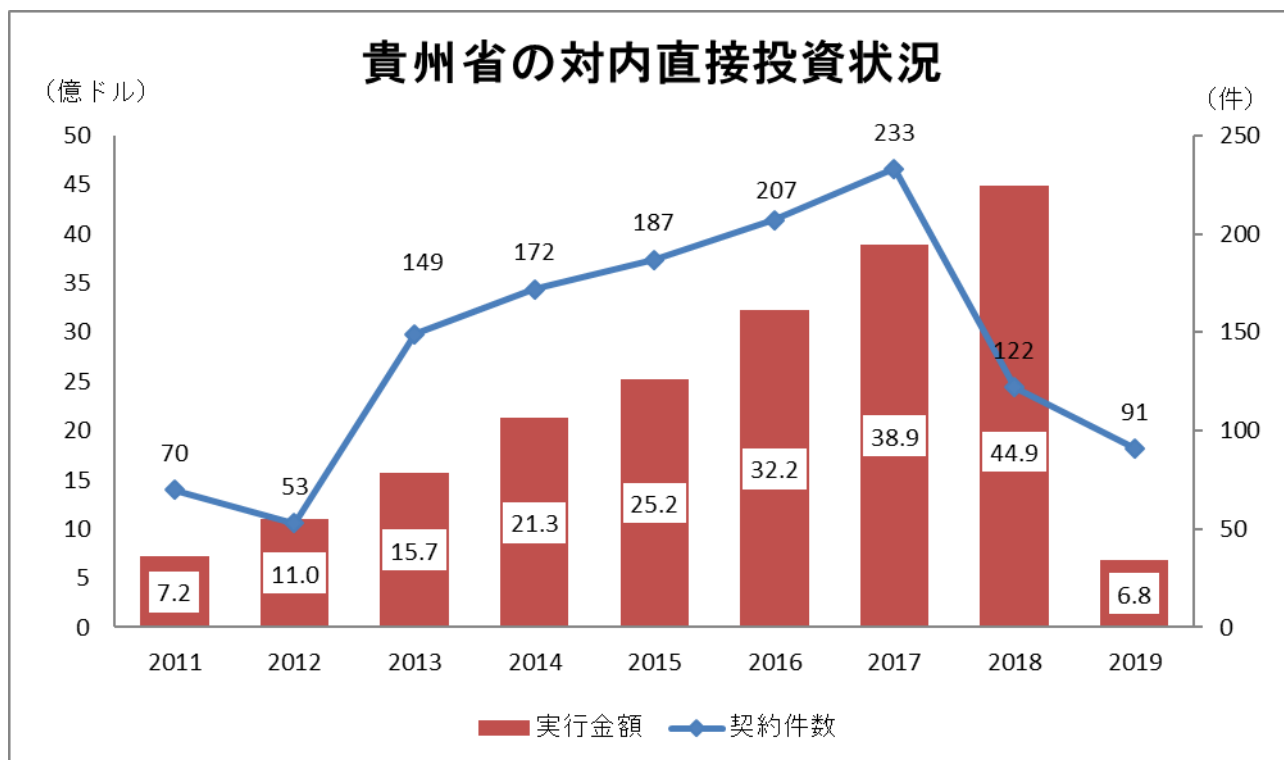
2019年の外国企業による直接投資実行金額は前年比84.9%減の6億7,900万ドルと増加した。

## 貴州省の対内直接投資の推移

(単位：億ドル、件)

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
契約件数	70	53	149	172	187	207	233	122	91
実行金額	7.2	11.0	15.7	21.3	25.2	32.2	38.9	44.9	6.8

(出所：貴州統計年鑑【各年版】)



## 5. 市民生活

2019年の消費者物価指数（CPI）は前年比で2.4%上昇した。うち、食品・タバコ・お酒が6.4%、健康・ヘルスケア関連が2.9%それぞれ上昇した。また、都市部住民の1人当たり可処分所得は前年比8.9%増の3万4,404元、農村住民の1人当たり可処分所得は同10.7%増の10,756元であった。

### （1）都市部の登録失業率

2019年の都市部の登録失業率は3.1%となっている。貴州省の都市部登録失業率は近年3.0%前半で安定して推移している。

#### 貴州省の都市部登録失業率の推移

年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
失業率	3.6	3.6	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.1

（出所：貴州統計年鑑【各年版】、2019年貴州省国民経済・社会发展統計公報）

### （2）平均賃金の推移（賃金には個人所得税・社会保険・住宅積立金の個人負担分を含む）

2019年における貴州省の都市部労働者の平均賃金は前年比6.1%増の7万2,113元/年（6,009元/月）となった。

(3) 貴州省、都市部住民1人当たりの平均収支 (単位：元)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019
1人当たり 可処分所得	22,548	24,580	26,743	29,080	31,592	34,404
1人当たり 消費支出	15,255	16,914	19,202	20,348	20,788	21,402

(出所：貴州統計年鑑【各年版】、2019年貴州省国民経済・社会発展統計公報)

(4) 都市部100世帯当たりの家電製品の普及状況 (2019年)

(単位：台)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
カラーテレビ	116	102	105	106	107	109	107	108
冷蔵庫	98	90	91	94	97	99	101	103
洗濯機	100	96	96	98	98	100	102	-
エアコン	22	19	20	28	31	34	101	37
電子レンジ	48	41	41	43	46	47	40	-
パソコン	71	56	64	64	63	64	65	57
携帯電話	215	212	228	237	248	257	282	288
乗用車	-	16	20	24	34	35	40	43

(出所：2019年貴州省統計年鑑、貴州省国民経済・社会発展統計公報【各年版】)

6. 中国全体における貴州省の位置付け (2019年)

項目	中国全体	貴州省	全国に占める 割合 (%)
面積 (万 km <sup>2</sup> )	960	18	1.9
人口 (万人、貴州省は常住人口)	140,005	3,623	2.6
GDP (億元、貴州省はGRP)	990,865	16,769	1.7
第一次産業	70,467	2,281	3.2
第二次産業	386,165	6,058	1.6
第三次産業	534,233	8,430	1.6
社会固定資産投資額 (億元)	560,874	N/A	N/A
社会消費品小売総額 (億元)	411,649	N/A	N/A
海外からの旅行者数 (万人、延べ)	14,531	N/A	N/A
対内直接投資額 (億ドル、実行ベース)	1,381	7	0.5
貿易総額 (億元)	315,505	454	0.1
輸出額 (億元)	172,342	327	0.2
輸入額 (億元)	143,162	126	0.1

(出所：2019年全国国民経済・社会発展統計公報、2019年貴州省国民経済・社会発展統計公報)

## 7. 貴州省内各都市の人口・購買力・消費額（2018年）

貴州省の都市別人口・1人当たりGRP・都市部住民1人当たり可処分所得ランキング

都市	常住人口 (万人)	都市	1人当たり GRP(元)	都市	都市部住民1人当たり 可処分所得(万元)
畢節(ひっせつ)市	668.6	貴陽市	78,449	貴陽市	3.51
遵義市	627.1	六盤水市	52,059	遵義市	3.23
貴陽市	488.2	遵義市	47,931	黔南ブイ族ミャオ族自治州	3.11
黔东南ミャオ族トン族自治州	353.8	黔西南ブイ族ミャオ族自治州	40,608	六盤水市	3.04
黔南ブイ族ミャオ族自治州	329.2	黔南ブイ族ミャオ族自治州	39,965	黔西南ブイ族ミャオ族自治州	3.04
銅仁市	316.9	安順市	36,164	黔东南ミャオ族トン族自治州	3.01
六盤水市	293.7	銅仁市	33,720	畢節(ひっせつ)市	2.99
黔西南ブイ族ミャオ族自治州	287.2	畢節(ひっせつ)市	28,794	安順市	2.97
安順市	235.3	黔东南ミャオ族トン族自治州	29,358	銅仁市	2.94

(出所)2019年貴州省統計年鑑

常住人口を見ると、人口が300万人を超える都市が6カ所、600万を越える都市が2カ所存在する。所得水準を1人当たりGRPで見ると、40,000円以上の都市が4カ所存在する。また、都市部住民1人当たり可処分所得を見ると、3万元以上の都市が6カ所存在する。

(注)米ドルへの換算レートは、2019年人民元対ドルの年間平均換算レート：1ドル=6.8985人民元  
(2019年中国国民経済と社会発展統計公報)